

平成 25 年度 経済産業省委託調査報告書

<平成 25 年度地域経済産業活性化対策調査>
地域ブランディングとそれに関連する地域づくりのあり方に関する調査

平成 26 年 3 月

株式会社 矢野経済研究所

～調査要綱～

1. 調査目的

本調査は、我が国各地の地域ブランディングとそれに関連する地域づくりを通じた地域活性化への取組みについて、全国的な実態調査・事例調査を行い、実際の取組みやその成果、体制、成功要因、課題等を探るとともに、それらを踏まえた地域ブランディングとそ
のための地域づくりのあり方について一定の方向性や課題等を得るべく、調査検討を行ったものである。

2. 調査実施期間

2013年10月～2014年3月

3. 調査方法

- ① 全国自治体・地域団体等に対する郵送アンケート調査
- ② 特定自治体・地域団体に対する直接ヒアリング調査
- ③ 地域データに関する統計分析調査
- ④ 各種文献、既存データからの情報収集

4. 調査実施機関

株式会社 矢野経済研究所 ブランディング事業部

～目次～

■調査要綱

第一章 調査の背景・目的・内容

1. 調査の背景と目的 3
2. 地域ブランディングに関するこれまでの議論 4
 - (1) 地域ブランディングとは 4
 - (2) 地域ブランディングに向けたステップ 8
3. 本調査の内容 9
 - (1) 地域ブランディングの考え方 9
 - (2) 調査方法 10

第二章 地域ブランディングの実態（アンケート調査結果）

- アンケート調査方法 15
- アンケート調査概要 16
- アンケート調査結果（要旨） 18
- アンケート調査結果（本文） 21
 1. 地域ブランディングの展開実態 21
 2. 地域ブランディングの枠組み 26
 3. 地域ブランディングの概要 29
 4. 地域ブランディングのきっかけ 31
 5. 地域ブランディングの目的 37
 6. 地域ブランディングの組織・体制 46
 7. 地域ブランディングの資源 55
 8. 地域ブランディングのターゲット 64
 9. 地域ブランディングの広告・宣伝・PR 69
 10. 地域ブランディングの成果 74
 11. 地域ブランディングの継続性 99
 12. 地域ブランディングを推進する上で重要なポイント 105
 13. 広域的に連携した取組み 109
 14. 海外に向けた取組み 117
 15. 参考としている事例 132
 16. 地域ブランディングの課題・その他自由意見 135
- アンケート調査票 142

第三章 地域ブランディング事例調査（ヒアリング調査結果）

<市町村・長期地域ブランディング事例>

1. 東川町（北海道）	160
2. 遠野市（岩手県）	167
3. 川越市（埼玉県）	173
4. 高山市（岐阜県）	183
5. 金沢市（石川県）	194
6. 境港市（鳥取県）	203
7. 神山町（徳島県）	212
8. 波佐見町（長崎県）	223

<市町村・短期（10年以内）地域ブランディング事例>

1. 鯖江市（福井県）	229
2. 出雲市（島根県）	237
3. 西粟倉村（岡山県）	242

<県・地域ブランディング事例>

1. 広島県	250
2. 熊本県	257

<広域地域連携事例>

1. 燕三条地域	263
2. 瀬戸内地域	271
3. 瀬戸内・しまなみ海道	277
4. 北陸飛騨3つ星街道	283
5. 十勝地域	287
6. 四万十地域	295

<海外に向けた地域ブランディング事例>

1. 北海道	302
2. ニセコ地域	312

第四章 アンケート調査及び事例調査（ヒアリング調査）結果から見える地域

ブランディングの実態と課題

1. 地域ブランディングの枠組みについて	323
2. 地域ブランディングの目的・コンセプトについて	323

3. 地域ブランディングの実行コミュニティ・体制について	327
4. 地域ブランディングの手法について	330
5. 地域ブランディングの課題について	334
6. 地域連携による地域ブランディングについて	336
7. 海外に向けた地域ブランディングについて	338

第五章 地域ブランディングの今後に向けて

1. 地域ブランディングの今後のあり方	343
要点1. 地域住民・民間の主体的な取組みによる地域ブランディング	343
要点2. 若者を取り込む・若者（若手世代）の主体的取組みを活かした地域 ブランディング（中長期視点の地域ブランディング）	344
要点3. 海外に向けた地域ブランディング	345
要点4. リピーター・ファンづくりの地域ブランディング	346
要点5. 広域連携ブランドの構築に向けた考え方	347
2. 地域ブランディングの更なる進展に向けた政策的課題	348
①情報提供・意識の醸成	348
②人材育成、人材提供	349
③意識共有や連携を促す場づくり・コミュニティづくり	349
④海外とのネットワークづくり・発信力の強化	350
⑤環境整備、資金提供（助成）等	350